

施設詳細：カフーツ

運営者：カフーツ 代表 伊藤 富雄 氏

1. 事業を始めた背景と目的

「働く」と「学ぶ」のコミュニティづくりを目指し、同業者のみならず、異業種の人とも交わることで、仕事に役立つ新しい発想を得たり、一人ではこなせないプロジェクトを遂行したりするために、協業パートナーとのコラボレーションを可能にする目的で平成 22 年 5 月に代表の伊藤氏が自身の事務所を一部開放して開設したコワーキング・スペースである。個人で仕事をしている人たちが、心理的には、ホームオフィスにおける孤独感・疎外感から開放され、物理的にも単独でオフィスを賃貸するよりも経済的にワークスペースを確保できる利点がある。「場所」よりも「人」のつながりを大切にするワークスペースを目指している。カフーツは、日本で最初にコワーキングと名乗って、フリーランス及び小規模事業者のために開設したワーキング・コミュニティである。

2. 施設とサービス内容

(1) 事務局体制

ネットマーケティングコンサルタントである伊藤富雄氏が個人でスペースを借り、事務局として運営を行っている。ネットマーケティング研究所代表である同氏も、ここで日々の仕事をしている。

(2) 利用者（アウトソーシング受注事業者）向けのサービス

①利用できる設備・サービス【ハード面】

- ・共用ワークデスク 10～14 席
 - ・無線・有線 LAN & 電源
 - ・電子レンジ
 - ・キッチン & トイレ
 - ・コーヒー・紅茶・ミネラルウォーター
- 上記は無料で使用できる。



②利用できるサービス【ソフト面】

利用者が新しい知識を得ること目的として、ネマ研(ネットマーケティング研究会)、プラスワンスクール、読書会、Jelly (ジェリー：体験コワーキング) など様々なイベントを提供している。

- ・ネマ研 (ネットマーケティング研究会)
- ・プラスワンスクール

受講者が自分の仕事領域を少し広げる（つまり、プラスワンする）ことを目的とし、「プロのための入門編」を開講する一方、専門分野のスキルアップにつながるカリキュラムも充実させている。ちなみに「プロのための入門編」では、他の仕事領域の方と共通言語で話せるスキルを身につけ、どんなプロジェクトチームにも参加できることを目指す。自分と同じか関連する仕事仲間を見つけ、いつでもお互いに貢献できる（教え教わる、勉強会の開催、仕事の分担等）人間関係を作るきっかけにする。

ポイントは、あくまで自分の得意分野を堅持しつつ、他の領域のさわりを理解することと、少人数で全員が発言できる空気を醸すことを心がけること。

- ・読書会

近年、あまたの出版物が発刊されているが、内容があるものとそうでないものの差が激しく、内容のないものを読んでしまう時間の無駄を省くために企画をした。読んだ人間が課題図書を選択することで、精査された本を読むことができる。

課題図書として、参加者全員が同じ本を読むが、人によって、響く箇所が異なり、たとえ響く箇所が同じであっても、その理由が異なる場合があるなど、互いの意見を交換することで、異なった見方を確認することができる。

- ・Jelly（ジェリー：体験コワーキング）

毎回、コワーキングを体験することを目的に、特定のテーマにもとづいてディスカッションしながら交友を深めるイベント。元々は誰かのリビングや仕事場などに、三々五々、自分のノートパソコンを持ち込んで仕事したり、お茶を飲みながら、話をしたり、情報交換等を行うものだが、日本では特定のコワーキングで行うことが多い（屋外で開催する場合もある）。

③サービスのタイプと料金例

- ・ドロップイン 1回 1,000円（ドロップインの説明は16ページ注7参照）
- ・マンスリー 1ヶ月 12,000円
- ・回数券 10枚つづり 8,000円（有効期限2ヶ月）
- ・セミナー、勉強会 3時間 3,000円 以降1,000円/時 プラス

3. 活動状況

(1) 主な利用者

IT関連の個人事業主が主な利用者である。開設して間がないコミュニティではあるが、利用者同士、協力し合い、教え合いながら、当初目的としていた、「働く」と「学ぶ」コミュニティづくりを行うことができている。

(2) イベント等の開催

定期的にプラスワンセミナーや Jelly、ネマ研、読書会等々を開催しており、例えば

2012年のプラワン開催数は60回を超える。

コワーキングに興味のある人たちでつくられた、coworking.jp というフェイスブックグループでの情報交換や、コワーキングオープン情報、コワーキングからのイベントなどの案内、コワーキング利用者に対する情報提供など様々な情報交換がなされている。また、コワーキング運営者で運営するクローズドなサイト上でのコワーキング運営上の課題や解決策などについて意見交換をおこなっている。

(3) 今後について

平成24年8月1日にコワーキング協同組合を立ち上げ、新たに組合員を利用者や外部から募集し、組合での共同受託や研修事業、福利厚生、各種コワーキング関連のイベントの企画と開催、各地のコワーキング施設の開設と運営のサポート等々を行なっていく。なお、カフーツは同組合の事務局も兼ねている。



4. 運営者からのメッセージ

カフーツは、2010年5月に日本で最初にコワーキングを名乗ってオープンした共用型ワーキングプレイスです。コワーキングとは、フリーランスまたはスモールカンパニーのワーカーが、仕事をする空間を同じくしながら互いにコミュニケーションを図り、情報や知見を共有する、いわばワーキング・コミュニティです。

よくシェアリング・オフィスとどう違うのかと質問されますが、決定的に違うのは、コワーキングのメンバーはコミュニティの参加者であって「場所」を専有しているわけではない点です。その中で、同じ働き方を実践する者の相互扶助の考え方も反映しており、そこで知り合った者が仲間となり、仕事をする上で互いに助け合うという発想がごく普通にある、という点もあげられます。よく、メンバー同士で勉強会を開いたり、仕事を手伝ったり、あるいは本格的にコラボを組んでプロジェクトチームとしてビジネスに取り組むということもあります。

日本では長らく数箇所しかありませんでしたが、昨年の後半あたりから主に東京圏で

開設が続き、今や国内に約 240 ヶ所あると言われていています。ちなみにこのムーブメントは世界的なもので、2006 年辺りにサンフランシスコから始まって、昨年の Deskmag の調査では世界中に 2150 ヶ所あるとレポートされています。

コワーキングにはさまざまなスタイルがありますが、カフーツは専ら地域コミュニティに根ざしたコワーキングの理念を大切にしたいと考えています。そして、個々の立場、スタイルを尊重しながら柔軟に仲間とチームを組んで仕事をするという、コワーキングの良さを実践していきたいと考えています。

5. 施設連絡先

- ・ 運営者名 カフーツ 代表 伊藤富雄
- ・ 所在地 神戸市中央区多聞通 2-1-17 第 2 マツノビル 1 階
- ・ 連絡先 TEL 078-599-5809 ・ URL <http://cahootz.jp>

※各施設の利用料金については平成 24 年 12 月現在のものです。

ご利用希望の場合は各施設にお問い合わせください。